

橋梁点検サポーター募集

福島県では、今後、高度経済成長時に多く建設された橋梁の老朽化が進行し、維持管理すべき橋梁が膨大な数となります。橋の損傷を早期に発見し、修繕できれば、大きなコストが必要とせず、維持管理費を少なくできます。そこで、福島県では橋の周辺に住む住民の力を借り、定期的に橋梁の状況把握を行い、目視点検により変状を早期に発見し、報告してもらう橋梁点検サポーター（SBI：Supporters of Bridge Inspection）制度を導入しました。

については、下記のとおり橋梁点検サポーターを募集します。

- 募集人数 建設事務所・土木事務所管内に1人
 - 募集条件 下記の条件を満たす民間人
 - ①資格 技術士(建設部門)、技術士補(建設部門)、1級土木施工管理技士、2級土木施工管理技士のいずれかの資格を有する者
 - ②職歴 県市町村の技術職員経験者(現職は除く)
 - 活動日数及び点検数 1ヶ月当たり4日間の活動を基本とし、25橋/月の点検を行う。なお、年間最大150橋程度とする。(年間最大6ヶ月間)
 - 報償金 22,400円/月(年間最大134,400円)
 - 活動内容 徒歩・目視によりあらかじめ依頼された橋について、以下の観点を重点とし点検する。
 - ①橋梁の損傷及び損傷につながる恐れのある異常の有無の確認
 - ②道路利用者や第三者への被害の恐れのある危険の有無の確認
- ※なお、詳細な内容については、富岡土木事務所(業務課)へ問い合わせ下さい。

橋梁点検サポーター活動状況のイメージ

路面の損傷確認状況



桁下からの橋脚に対する損傷確認状況



